

国立高度専門医療センター関係について

平成18年4月28日

厚生労働省

国立高度専門医療センターの独立行政法人化後の組織のあり方について

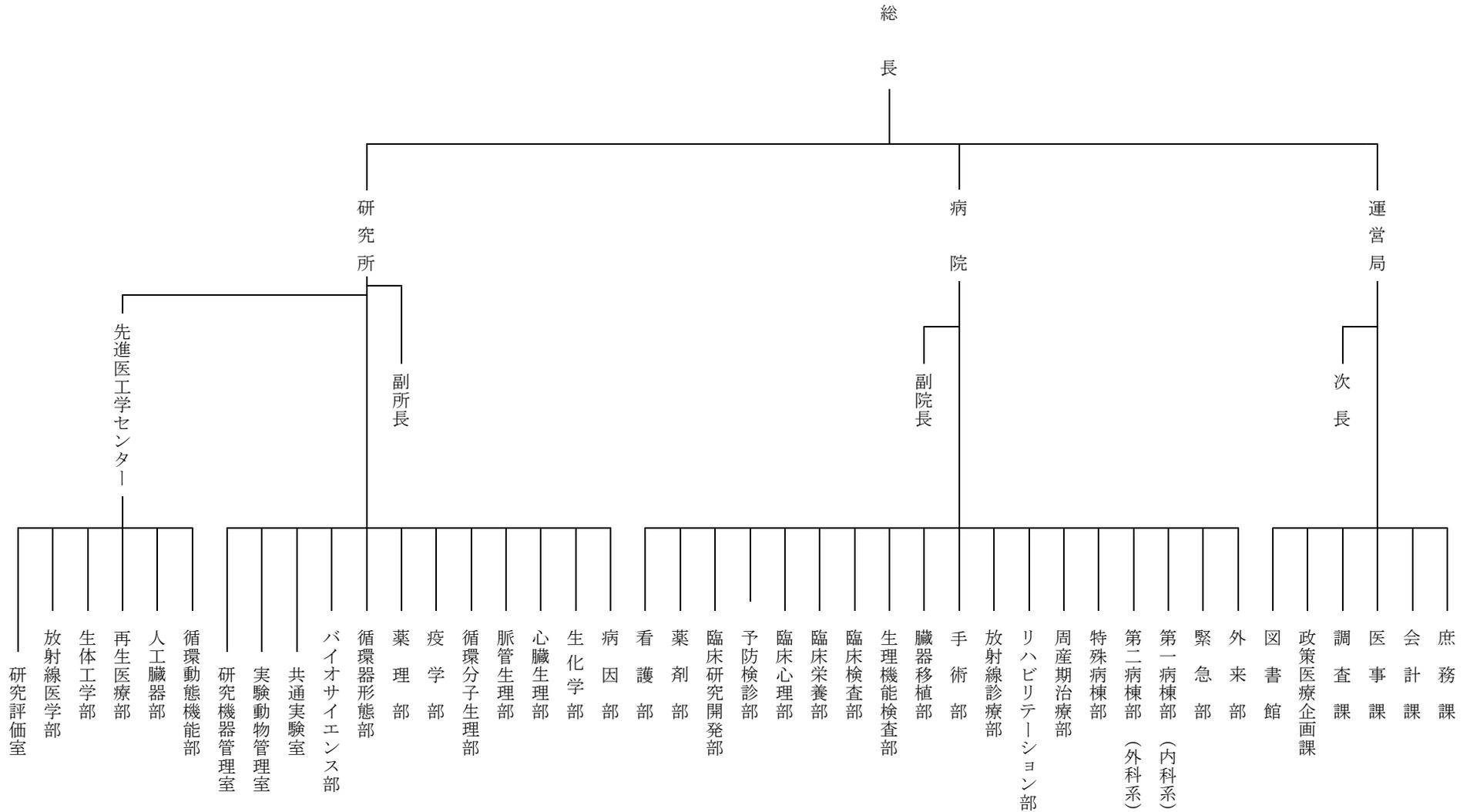
- 会議での御指摘も踏まえ、個別の独立行政法人と統合した1個の独立行政法人の両方の場合における特性を整理してみると、下表のとおりである。
- 独立行政法人化された国立高度専門医療センターの形態をセンターごとの個別の独立行政法人とするか統合した1個の独立行政法人とするかについては、各センターの果たす機能を踏まえて、引き続き検討を行った上で、法人の詳細設計の段階において最終的な結論を得る必要があると考えており、更に検討を進めていきたい。
- なお、個別の独立行政法人であっても、統合した1個の独立行政法人であっても、主務大臣の定める中期目標の下で、運営の効率化を計画的に進めていくことが重要であると考えている。

個別の独立行政法人にするのか、統合した1個の独立行政法人とするのかについての特性の分類

部門	個別の独立行政法人	統合した1個の独立行政法人
(診療・研究部門)	各センターが特定の疾患・分野に対する専門性を発揮	各センター間の関連領域における連携が容易
(事務部門)	各センターごとに速やかな意志決定	各センターごとの共通部分の統一的な運用が可能
(行政の関与)	本省と各センター間における特定の疾患・分野に対する医療政策上の対応が効率的かつ効果的に実施可能	本省とセンター間における窓口の1本化による行政側の負担の軽減が可能
(財政部門)	各センターの経営責任が明確	全体として安定した財政基盤
(その他)	各センターの特色に応じた独自の取組を促進	各センター間の情報の共有が容易

国立高度専門医療センターの組織図 (例：国立循環器病センター)

参考 1



国立高度専門医療センターにおける業務委託の取組状況(平成17年度)

参考2

施設名 (創設年月日)	国立がんセンター				国立循環器病センター		国立精神・神経センター				国立国際医療センター		国立成育医療センター		国立長寿医療センター	
	中央病院		東病院				武蔵病院		国府台病院							
	実施状況	業務委託導入年度	実施状況	業務委託導入年度	実施状況	業務委託導入年度	実施状況	業務委託導入年度	実施状況	業務委託導入年度	実施状況	業務委託導入年度	実施状況	業務委託導入年度	実施状況	業務委託導入年度
事務補助	○	H15～	○	H6～			○	H11～			○	H12～				
医事部門	○	H3～	○	H4～	○	H2～	○	H7～	○	H5～	○	H5～	○	H13～	○	H15～
情報システムの運用	○	S51～	○	H11～	○	S57～	○	H3～			○	H9～			○	H16～
電話交換業務	○	S57～			○	S52～					○	H5～				
自動車運転業務											○	H10～				
寝具交換業務	○	S53～	○	H4～	○	S52～	○	H9～	○	S62～	○	H5～	○	H13～	○	H15～
清掃部門	○	S51～	○	H4～	○	S52～	○	S61～	○	H13～	○	H5～	○	H13～	○	H15～
洗濯部門	○	S57～	○	H4～	○	S52～	○	H15～	○	H13～			○	H13～	○	H15～
給食部門	○	H6～	○	H4～	○	S52～	○	H12～	○	H6～	○	H5～			○	H15～
保守・維持管理	○	S37～	○	H4～	○	S52～	○	S61～	○	S62～	○	H5～	○	H13～	○	H15～
院内巡視・保安	○	S57～			○	S52～	○	H17～			○	H5～				
防災センター監視			○	H4～	○	S52～					○	H5～				
ボイラー			○	H4～	○	S52～	○	H4～	○	H17～	○	H5～				
電気保安			○	H4～	○	S52～	○	H9～	○	H13～	○	H5～			○	H15～
中央材料室	○	H6～	○	H4～	○	S52～			○	H10～	○	H15～	○	H13～	○	H16～
物品搬送業務					○	H11～					○	H8～			○	H17～
実験動物飼育業務	○	H9～	○	H6～	○	H1～	○	H3～			○	H8～	○	H16～	○	H15～

注) 委託業種の中で一部でも委託しているものを含む。

○業務委託未実施施設については、今後も引き続き当該職種に従事する職員の退職に伴い、業務委託の拡大に努めていく予定。